



学校法人梅檀学園／東北福祉大学

# HISTORY

## 150年の歩み



福祉の新時代、はじまる。

# HISTORY

## 150年の歩み



昭和32年当時のキャンパス全景



# ご挨拶

学校法人梅檀学園は、明治8年の学園創立以来、建学の精神「行学一如」と、教育の理念「自利・利他円満」のもと、東北福祉大学として学問と実践を融合した教育を展開し、今般学園創立150年を迎えました。

本学では、福祉・まちづくり・教育・医療の分野で、資格取得や技術習得にとどまらない学びを提供し、地域社会と関わりながら実践的な学びを通して、人間性に富んだ人材を育成しています。さらに本学が目指す教育は、従来の福祉の概念を超えた「Well-being」が実現する社会づくりです。新たな福祉の時代の扉を開き、共生社会を創造する原動力として邁進するとともに、変革する時代のニーズに対応すべく新キャンパス構想に着手し、地域社会に必要とされる大学としてその期待にお応えできるようさらなる努力を積み重ねて参ります。

今後とも本学園および本学の発展にご支援賜りますようお願い申し上げます。

学校法人梅檀学園 理事長 平井 正道 | 東北福祉大学 学長 千葉 公慈



明治8年、宮城県曹洞宗専門学支校として現在の仙台市若林区荒町に創立

学校法人  
梅檀学園となる

1951

新制梅檀学園  
高等学校設置

1948

東北福祉  
短期大学を開学

1958

梅檀学園  
高等学校廃止

1975

1979



国見キャンパスに本館(管理棟)竣工

東北福祉短期大学を廃止、  
東北福祉大学を開学

1962

国見ヶ丘第2キャンパス  
総合運動施設竣工



1982

H-one館竣工  
芹沢銈介美術工芸館竣工



1989

1986



トレーニングセンター  
(全天候型体育館) 完成

1875

# HISTORY

学校法人梅檀学園／東北福祉大学

150年の歩み

2025

音楽堂「けやきホール」竣工



1994

6号館竣工



2005

大学院棟(5号館)竣工



2000

1999



感性福祉研究所竣工

2003



ウェルコム21竣工

2007



ステーションキャンパス館竣工  
北山キャンパス運動場竣工

2008



東北福祉大学附属病院 せんだんホスピタル開院  
東北福祉看護学校(看護師養成通信制2年課程)開校

2015



仙台駅東口キャンパス開設、  
通信教育部と東北福祉看護学校を移転

2016

仙台駅東口キャンパスに  
「東北福祉大学ギャラリー  
ミニモリ」開設